





電話機の設定のカスタマイズ

次の表に示すように、設定を調整することによって、Cisco IP Phone を個人設定できます。次のヒントに留意してください。

- ほとんどの設定を電話機で行えますが、一部の設定についてはユーザ オプション Web ページからオンラインでアクセスする必要があります。詳細については、P.53 の「ユーザ オプション Web ページへのログイン」を参照してください。
- 製造時に電話機にプログラムされた元の設定値に戻すには、 > [デフォルト] を選択します (必要に応じて、[デフォルト] を表示するために [ツギへ] ソフトキーを押します)。音量レベル、および [コントラスト] メニューと [ヨビダシオンタイプ] メニューの値が変更されます。
-  が反応しない場合、システム管理者が電話機でこのボタンを無効に設定している可能性があります。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。


音量の調節

次の表では、電話機の音量レベルを調節および保存する方法について説明しています。

目的	必要な操作または状態の説明
コールの音量レベルを調節する	<p>コール中またはダイヤル トーンが聞こえているときに  を押します。</p> <p>以降のコールのためにこの音量設定を保存するには、[ホゾン] を押します。</p> <p>ハンドセット、スピーカフォン、およびヘッドセットの音量設定は、個別に調節する必要があります。</p>
呼出音の音量レベルを調節する	<p>ハンドセットが受け台に置かれていて、ヘッドセットとスピーカフォンのボタンがオフになっている状態で、 を押します。音量を上げたり下げたりするには、ボタンを押し続けます。設定した呼出音の音量が自動的に保存されます。</p>

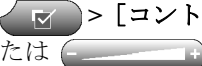

呼出音およびメッセージインジケータのカスタマイズ

着信コールまたは新しいボイスメッセージを電話機で示す方法を、回線ごとにカスタマイズできます。呼出音やその他のインジケータをカスタマイズすると、複数の回線をすばやく区別するのに役立ちます。たとえば、回線 1 の着信コールを鳥の鳴き声で示し、回線 2 の着信コールを太鼓の音で示すことができます。

目的	必要な操作または状態の説明
呼出音を変更する	 > [ヨビダシオンタイプ] を選択します。 電話回線またはデフォルトの呼出音の設定を選択します。ナビゲーション ボタンを使用して、呼出音のタイプをスクロールします。選択した呼出音を聞くには、[サイセイ] を押します。目的の呼出音を選択したら、[センタク] を押してから OK を押します。 選択した電話回線にデフォルトの呼出音の設定を適用するには、[デフォルト] を押します。
呼出音のパターン（点滅のみ、一度だけ鳴らす、ピープ音のみなど）を変更する	ユーザ オプション Web ページにログインし、デバイスを選択して、メインメニューから [電話の呼び出し音設定を変更] を選択します。
ハンドセットにあるボイスメッセージのランプの動作を変更する	ユーザ オプション Web ページにログインし、デバイスを選択して、メインメニューから [メッセージ受信のランプポリシーを変更] を選択します。通常は、デフォルトのシステム ポリシーに従って、新しいボイスメッセージの受信時には常に電話機のランプが点灯します。

電話スクリーンのカスタマイズ

電話スクリーンのコントラストの調節、および電話スクリーンで使用する言語の変更を行うことができます。

目的	必要な操作または状態の説明
電話スクリーンのコントラストを変更する	 > [コントラスト] を選択します。[アップ]、[ダウン]、または  を押してから OK を押します。[キャンセル] を押すと、前回保存したときの設定に戻ります。
電話スクリーンの言語を変更する	ユーザ オプション Web ページにログインし、デバイスを選択して、メイン メニューから [この電話のロケールを変更] を選択します。詳細については、P.53 の「ユーザ オプション Web ページへのログイン」を参照してください。

短縮ダイヤル機能の設定

短縮ダイヤル機能を使用すると、ボタンを押す、またはインデックス コードを入力することにより、コールを発信できます。

短縮ダイヤルを電話機に設定するには、次のいずれかの方法を実行します。

- 短縮ダイヤルをボタンに設定する：短縮ダイヤル番号は、電話機で利用可能な任意のプログラマブル ボタンに割り当てることができます。ただし、まだ回線、機能、またはサービス ボタンとして設定されていないボタンに限ります。
- 短縮ダイヤルをインデックス コードに設定する：固定短縮ダイヤル機能を使用すると、電話番号を完全に入力しなくても、割り当て済みのインデックス番号（1～9）を入力することでダイヤルできます。

次の表に示すように、いずれのタイプの短縮ダイヤル機能もユーザ オプション Web ページで設定します。ユーザ オプション Web ページの詳細については、P.53 の「ユーザ オプション Web ページへのログイン」を参照してください。

目的	必要な操作または状態の説明
短縮ダイヤル番号を電話機のボタンに追加する	<p>ユーザ オプション Web ページにログインし、デバイスを選択して、メインメニューから [短縮ダイヤルの追加または更新] を選択します。</p> <p>[電話の短縮ダイヤル設定] で、利用可能な短縮ダイヤル ボタンごとに電話番号とラベルを入力します。自分の電話機からダイヤルする場合とまったく同じように、電話番号を入力します。たとえば、必要に応じて「9」などのアクセスコードや地域コードをダイヤルします。</p> <p>入力したラベルは、電話スクリーンの短縮ダイヤル ボタンの横に表示されます。</p>
固定短縮ダイヤル機能で使用する短縮ダイヤル番号を追加する	<p>ユーザ オプション Web ページにログインし、デバイスを選択して、メインメニューから [短縮ダイヤルの追加または更新] を選択します。</p> <p>[電話機のボタンに割り当てられていない短縮ダイヤル設定] で、利用可能な短縮ダイヤル ボタンごとに電話番号とラベルを入力します。自分の電話機からダイヤルする場合とまったく同じように、電話番号を入力します。たとえば、必要に応じて「9」などのアクセスコードや地域コードをダイヤルします。</p>
短縮ダイヤル番号を削除する	電話番号とラベルは、短縮ダイヤルに関するいずれかの Web ページから削除します。

ヒント

- 短縮ダイヤル機能を使用してコールを開始する方法については、P.20 の「コールの発信」を参照してください。
- システム管理者は電話機に短縮ダイヤル ボタンを割り当てることができます。また、個人設定でできる短縮ダイヤル ボタンの数を制限することもできます。